

R.I. District2610, ROTARY CLUB OB UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2011 - 2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー

2011 - 2012年度 魚津RC会長 寺崎 明博



2011 - 9 - 02

第2791回 魚津・例会報告

奉仕の理想

四つのテスト

ゲスト並びにビジターの紹介

本日はなしです。

誕生日祝い



山澤正和さん

67歳になります。商売をして43年、飲み・打つ・買いをせず、爪に火を灯して真面目に努力してきました。

最近では腰を痛め、マッサージと病院へ通っています。

これからも遊んでください。



辻 浩さん

9月4日で60歳になります。年寄りと思っていないので、よろしくお願ひします。10数年前 金光邦三さんが当時96～97歳でしたが 例会に出席された時、気を遣って椅子を持っていつたら、「年寄り扱いをするな！」と怒られました。まだまだ若いつもりです。皆さんよろしく。



中川正昭さん

丁度今日 67歳になりました。病気は順調に治っています。

今朝の読売新聞によると、今日はマッカーサー元帥が厚木基地に降り立ち、9月2日東京湾のミズリー号の艦上で降伏文書に調印した日です。

家内に降伏文書を書かないようにしたいと思っています。



金山和弘さん

9月6日で54歳になります。奥方は一カ月先に誕生日を迎えました。

誕生日が近いので共に、年を取るのを実感します。

非常に感謝しています。

会長挨拶

魚津ロータリークラブ 寺崎会長



皆さんこんにちは。先週のガバナー訪問、両クラブ合同例会、韓国からのお客様の接待など、沢山の行事も無事に終わることができました。これもひとえに皆様のお陰と感謝いたしております。特に今回は国際奉仕委員会の皆さん、事務局を含めて大変ご協力を頂きまして誠にありがとうございました。幹事等は疲れて、二次会は勘弁してくれと言うくらいでしたから皆さんは尚大変だった

ろうと思います。そのくせ会長は一分間ほどの挨拶を二回やっただけですから、申訳なく思っております。

皆さんが自分の仕事を責任もって、きちんとやって頂いたことに人様の心の温かさを身をもって熱く感じました。誠にありがとうございました。ガバナー公式訪問、韓国の話は例会でお話いたします。

下手な挨拶より、早く目の前の美味しい食事を致しましょう。

出席報告

本日の出席 32名 出席率 91.42%

欠席者 3名 愛宕君、谷川君、谷君でした。

2789回のメイクアップは山沢君でした。

修正出席率は 91.42%から 94.28%でした。



ニコニコボックスの発表

- ・寺崎会長より、先週の例会で皆様のご協力ありがとうございました。
- ・野沢地区委員長より、インターアクト年次大会が25日無事終わることが出来、ほっとしています。当日参加してもらいました寺崎会長、坪井委員長ありがとうございました。

委員会報告



辻 英晴 会員増強副委員長

新入会員紹介状を先日の例会に皆様に渡し済ですが、よろしくお願ひします。

卓話

<新世代のための月間> 坪井 孝博インターアクト(新世代)委員長



インターアクトの年次大会に初めて参加した。

15~16校の参加があった。発表を聞くと各クラブ毎に、インターアクトの加盟校は1校で、活動内容は清掃、募金、施設や海外との交流であった。もう少し活動の幅を拡大できないか、連続的・連鎖的な活動をできないかと思った。しかし、高校生の知識でそこまでやれるか気にはなる。

今回参加して、ボランティア活動の本質について考えさせられた。魚津工業高校にあてはめると、環境科学部で蓄積されたデータを活かすことが大切である。今、考えているのは、鉄炭団子の川への投入、水族館職員と共同で水生生物の調査を行う等を組み込むことである。地域の環境改善につながり、子供たちの教育にも役立つと考える。

他の高校との共同活動の点から、参加高校同志の交流を図ることを加え、高校生の意見発表会を継続して欲しい。

職場まで歩いているが高校生が捨てたと思われるゴミが多い。新川高校にあると聞いているグリーン部によるゴミの調査結果、改善策を高校生の意見発表会で発表してもらいたい。また、市が実施している魚津の水環境の一環としての水辺の調査隊に参加し、経験を積んだ子がインターアクトに入ってくればよい。桃山公園下の里山でアルビノトノサマカエルを発見し、感動した。開木の里の会の里山整備にも賛成である。活動の中から、インターアクトに入ってくれる子が出ればよい。インターアクトに関する考え方が固まり、魚津工業高校生には理解してもらったので、先生への働きかけを進めていきたい。

<インターアクト年次大会報告> 野澤 良成 地区インターアクト委員会委員長



ロータリーに入り、10年になる。2~3年たってインターアクトの委員会に所属、その他地区委員を5年、本年度、地区委員長になった。

年次大会には19校の参加があったが高校でなく施設が一つあった。その施設ではボランティア活動だけでなく、加賀中央ロータリークラブの会員との登山など活発な活動を行っていた。

ガバナー表彰の際、副賞を渡さなかつたことを指摘されたことから、年次大会等大きな大会を開く際、ガバナー事務所、ホストクラブ、スポンサークラブ、委員長、委員会として、それぞれやる事が決まっております、役員交替もあるので、書類として残しておく必要を感じた。

3月に予定されているオーストラリアでの海外研修に関し、ホームステイで迷惑をかけないよう、ホームステイの短縮を申し出たが、遠慮なくとの返答を得た。

14～15年友好関係にある釜山釜一ロータリークラブとの間で、来年、訪問する際、ホームステイができないか、魚津ロータリークラブの中で議論していきたいと個人的に考えている。

海外研修のほか、地区や県外での研修もある。明日3日、東京で国際ロータリー第2ゾーン・コーディネーター・セミナーに参加し勉強してくる。

魚津ロータリーらしさを出しながら活動できればと思っている。坪井さんの話にもあったように新世代の活動を広める必要を感じるが、現実を眺めると尻つぼみになってしまう。しかし、半歩でも進めたいと思う。宮本年度に実施した高校生の意見発表会をいかに展開していくか寺崎会長も考えておられる。

誰が会長、幹事になっても大変であるが、メンバー全員が力を合わせ、補い合っていくのが魚津ロータリークラブのいい所である。

年次大会の報告と自分の想いを話させてもらった。



平崎幹事代行より、月始めの例会ですので終了後、理事会を開催します。
今日はこれで終わります。

あとがき

- ・今回、中川広報委員に卓話の原稿起しを頂きました。さすが先生立派な分かりやすい原稿をいただきました。ありがとうございました。

蛇足

- ・3月11日発生の大震災と大津波。そして放射能汚染。
台風12号の豪雨は天の怒りか、浄化を促す慈雨なのか。
人は涙が枯れるほど泣いても泣いても、どうにもならない。
ただただ事実を素直に受け入れねばならない。
それが”風の盆 おわら節”なのだろうか。
- ・「萬象に天意を覚る者は幸いななり」(青山 士<あきら> パナマ運河開削技師のことば)